

佐原地区

01

御霊神社

仁平元年（1151年）に創建された佐原の鎮守で祭神は鎌倉権五郎景政。佐原城主を命じられた**佐原十郎義連**が、兵士の士気を鼓舞するために武士の鑑というべき景政の肖像を城の対岸の丘に掲げたのが始まりとされている。
●京急バス「常勝寺前」徒歩5分

02

常勝寺

天正12年（1584年）、14世日生上人が大矢部の常泉寺から本堂を移し、寶泉山常勝寺とした日蓮宗寺院。横浜横須賀道路の佐原インター建設の際、若干北寄りに移築するといふ大事業があった。
●京急バス「常勝寺前」徒歩5分

03

太子堂聖徳院

元禄2年（1689年）久里浜千駄ヶ崎の海中から漁師の網で引き上げられた聖徳太子像を海岸の小屋に安置したところ、不漁や難破が相次いだ。里人の夢枕に立った太子が自ら座るのにふさわしい場所を教え、現在の場所に安置された。当初普洞宗だったが後に日蓮宗に改宗。緑日には聖徳太子を信仰する職人さんたちで賑わう。
●京急バス「佐原三丁目」徒歩5分

04

正覚寺

加藤清正公を日蓮宗の守護神として祀り、日蓮上人座像の脇に清正公座像がある。小寺であるが、旧家の但馬家が代々に渡って守っている。墓地の中央には但馬家の墓碑がある。
●京急バス「常勝寺前」徒歩5分

05

佐原城址

佐原城城主は**三浦大介義明**の末子、**佐原十郎義連**。平家討伐の際、源義経に従い、「鶴 越え」の際に崖の険しさに尻込みする諸将を尻目に進み出て、真っ先に駆け下りた武勇は平家物語に記されている。佐原城は山の険しさを利用した山城であったが、現在は道端に里人が建てた石碑が残るのみで、当時を忍ばせるものはない。
●京急バス「久里浜電話局」徒歩10分

06

茅山貝塚

神奈川県指定史跡。慈眼院本堂左側を通ると畑があり、現在は入口に貝塚の説明板のみがある。表面に貝殻のすじ跡のある茅山式土器が出土。対岸にある吉井貝塚とは年代的に一致するところもある。
●京急バス「茅山」徒歩2分

07

慈眼院

普門山慈眼院。日蓮宗。漁師が海中から引き揚げた観音像を祀ったお堂が起源。寛文元年（1661年）に日蓮上人によって日蓮宗のお寺とされた。高台にあり内川を一望できる絶景ポイント。「桜の寺」とも呼ばれ、4月に開かれる花まつりも有名。
●京急バス「茅山」徒歩2分

08

茅山庚申塔

中国道教で、60日に一度巡ってくる庚申（かのえさる）の日の際、就寝中に人間の体内にいる三尸の虫が抜け出し、天帝にその人間の悪罪を告げ命を縮める、という教えがある。庚申の晩に近所の人間が集まり、虫が抜け出さないよう飲食やおしゃべりで夜を明かしたことを庚申詣といひ、庚申塔はその人々によって建てられた。当時は疫病等を防ぐ意味で集落の境にあったが、近年は開発の都合等で一力所にまとめられることが多い。
●京急バス「茅山」徒歩2分

09

満願寺

佐原十郎義連が平家討伐で西部に赴く際、木造観音菩薩像をこの地に安置し出土。戦果を上げ帰国して後、満願寺を創建したと言われる。国指定重要文化財、横須賀市指定重要文化財等の仏像があり、文化展や座禅会等が開かれている。
●京急バス「岩戸」徒歩5分

10

熊野神社

創祀は保元2年（1157年）と伝えられる旧岩戸村の鎮守。祭神は天照大神、応神天皇、大国主命の三神。**三浦大介**が衣笠籠城の際に家族や老人・子どもを避難させたが、落城の際に神社も炎上。文治元年（1185年）に**佐原十郎義連**が再び社殿を造営。その後の武勲で十郎が会津四郡を廻り移ったため、里人崇敬して神佐原神社となり、社地の名称熊野森から熊野三社大神、後に熊野大神と改称した。
●京急バス「岩戸」徒歩5分

久村・八幡地区

11

等覚寺

天正12年（1584年）、日大上人が創建した日蓮宗寺院。非常に珍しい、身延山久遠寺の直末（直接本山に属している）の寺院。特徴のある屋根は茅葺きから瓦に替えられただけで、骨組みその他は創建当時のものを補修しながら使用。春には見事な花を咲かす枝垂れ桜の太木がある。
●京急バス「茅山」徒歩7分

12

正業寺

鎌倉光明寺の名僧、入誉元清が建立したが、再度に渡り荒廃し、元禄11年（1698年）に内川新田を開発した**砂村新左衛門**の甥、新三郎・新四郎が現在の場所に移築した。浅草→内川新田と移され、第二次世界大戦の折に軍部の接収にあった砂村新左衛門夫妻の墓がある。
●京急久里浜駅徒歩11分

13

八幡神社

創建は養永4年（720年）と言われる、応神天皇（嘗田別命）が祀られる旧八幡村の鎮守。徳川家康から三石の社領を寄進され、代々の将軍から頂いた12枚の御朱印状が社宝。拝殿正面の社名額は太政大臣三条実美の筆になるもの。天井の龍の絵は八幡村の名主であり文人の**長島尚賢**（**長島雪操**）が描いたもので、横須賀市の重要文化財である。
●京急久里浜駅徒歩8分

14

御滝神社

祭神は瀧口五郎盛定。久村の旧家に残る古文書に「谷戸一体に水を供給する湧水【御滝の名水】に感謝し、社を建て御瀧権現として祀った」と書かれている。
●京急久里浜駅徒歩17分

15

御滝の名水

御滝神社に向かって右方向に小さな「滝不動」が祀られている。ここが御滝の名水が湧く場所で、今もこの水を引き込んでいる家の屋号を「滝本」という。傍らには高さ40cmほどの「滝不動」像がある。
●京急久里浜駅徒歩17分

16

長安寺

天文2年（1533年）創建と伝えられる浄土宗、亀裏山松樹院長安寺。然耆上人が亀を可愛がって長生きしたことから付けられた山号である。ご本尊は阿弥陀三尊像、境内右側に不動堂があり、横須賀市の文化財に指定された「木造不動三尊像」が安置されている。境内には「火伏せ不動」と呼ばれる石造の不動明王座像や関東大震災の慰霊碑がある。
●京急久里浜駅徒歩8分

17

尻こすり坂開墾記念碑

久里浜から三崎に通じる「尻こすり坂」は、下る時に「尻が地面に擦れるほど」の難所であったため、勾配を緩める工事が必要であった。しかし江戸時代末期に八幡村名主六兵衛、その子**長島尚賢**の2代に及ぶも果たせず、孫の安尚が思い悩んでいたところ、三浦部長小川茂周が三浦部全体に呼びかけ、そのかいあって明治17年に着工、18年に竣工した。碑の裏には発起人78名の氏名が記されている。
●京急バス「尻橋坂上」徒歩2分

吉井地区

18

怒田城址（吉井貝塚）

三浦氏が平安末期に吉井貝塚（神奈川県指定遺跡）のあった台地に怒田城を築いた。城主は**三浦大介義明**の孫・和田義盛。当時は海であった城の東側には水軍の船を留める倉があり、その名残りが現在の地名「舟倉」である。現在は公園になっている。案内板と堀跡がある。
●京急バス「内川新田」徒歩10分

19

法善寺

開山当初は真言宗の寺院だったが、1480年頃に、蓮如上人の教えに感銘を受けた当時の住職、法隆坊善性が浄土真宗に改宗し、住職の名から2文字を取り、法善寺となる。本堂の格天井には243枚の色鮮やかな花の絵が描かれている。
●京急バス「吉井」徒歩3分

20

眞福寺

享禄元年（1528年）に一嘗清光の開山と言われている。普段は拝観できない聖観音をはじめ、「波の伊八」と言われる彫師・武志伊八郎の大彫刻「黄石公張良、キリスト教との関係が暗示される「抱児観音」、観音堂格天井の花や生物の48枚の絵など貴重なものが残されている。
●京急バス「吉井」徒歩4分

21

泉円寺

鎌倉からこの地に来た臼井惣左衛門（慶西院満善宗圓）が、享禄元年（1528年）、現在の若宮神社の場所にあった真言宗慶西院を廃し、泉円寺を建立した。境内に現世の利益と来世の極楽行きを願う両面地藏や、足腰の病気が治るといふ高さ2mあまりの庚申塔がある。
●京急久里浜駅徒歩10分

久比里地区

22

若宮神社

享禄4年（1531年）臼井惣左衛門が鎌倉の鶴ヶ岡若宮明神を奉載して建立したと言われる。祭神は仁徳天皇。「新編相模国風土記稿」に「社の床下に中程がくびれた石があり、これが久比里の地名の基となった」とある。
●京急久里浜駅徒歩10分

23

浦賀港拓道碑

八幡村（現在の久里浜2・3丁目と4丁目の一部）出身で、江戸で奉公した**峯島茂兵衛**が、故郷の久比里坂から浦賀に抜ける急坂で人々が難儀していたのを思い出し、私財でこれを切り下げる工事を浦賀奉行所に願い出て、明治4年に見事工事を完成させた。碑は茂兵衛の功績をたたえ、明治5年に建てられた。
●京急バス「久比里坂」徒歩5分

内川地区

24

内川新田開拓記念碑

当時は数少なかった土木工事指導者の**砂村新左衛門**が、万治3年（1660年）から8年を費やして完成させた内川新田開発工事の記念碑。横須賀市内最大の新田工事であった。後に新左衛門は江戸で没したが、墓は久村の正業寺にある。
●京急久里浜駅徒歩5分

25

ペルリ上陸記念碑道標

明治41年（1908年）に建立された、久里浜海岸近くの「ペルリ（ペリー）上陸記念碑」に導くための道標。以前は平野村にあったが道路の拡張でここに移された。ローマ字が記載されているものは全国的にも珍しい。と言われる。
●京急久里浜駅徒歩5分

26

海軍工作学校跡の碑

久里浜公園の一角にある。昭和16年（1941年）この地に海軍工作学校が創設された。太平洋戦争で尊い命を捧げた多くの卒業生の冥福を祈り、昭和52年（1977年）に碑が建てられた。毎年5月22日、慰霊祭が行われている。
●京急久里浜駅徒歩11分

27

久里浜天神社

砂村**新左衛門**が内川新田の開拓工事を始める際、新田鎮護の神社として、現在の大阪市にある福島天満宮より、祭神である菅原道真の御分霊を祀ったのが創建と言われている。天照大神、素戔嗚命も祀られている。「天神さん」と呼ばれ、お宮参り、七五三、合格祈願などに賑わっている。境内には牛車り天神像がある。
●京急久里浜駅徒歩5分

久里浜地区

28

蓼原古墳跡

蓼原古墳は6世紀中頃に造られた帆立貝形前方後円墳。昭和53年（1978年）昭和55年（1980年）に市立神明小学校建設に伴う調査で発見された。多くの埴輪が出土し、中でも夢を弾く男性の「男子彈琴椅座全身像」（横須賀市自然・人文博物館所蔵）は全体の形状が確認できる極めて貴重なものである。神明公園の一角に案内板のみがある。
●京急久里浜駅徒歩5分

29

ペリー上陸記念碑・ペリー記念館

久里浜海岸前のペリー公園にある記念碑と記念館。嘉永6年（1853年）にアメリカ海軍提督マシュー・ペリーが久里浜海岸に上陸したことを記念して明治34年（1901年）に建てられた。碑文は伊藤博文の筆によるもの。記念館内にはペリー来航に関する資料や模型が数多く展示されている。
●京急バス「ペリー記念碑」前
●ペリー記念館 定休：月曜（休日の場合は翌日）・年末年始

30

薬師堂跡

この辺りに薬師堂があったとの言い伝えが残っているものの、長い間場所の特定に至らなかったが、平成3年（1991年）横須賀市教育委員会の調査で「薬蔵寺」の文字が彫られた墓碑が散乱しているのが発見された。薬師堂のご本尊「木造薬師如来像」は**田**伝福寺に安置されている。
●京急久里浜駅徒歩15分

31

くりはま花の国

小高い山を中心とした、春はポピー、秋はコスモスなど四季折々の花が咲き乱れる花をテーマとした公園。首都圏最大級のハーブ園をはじめ、レストラン、パークゴルフ場、アーチェリー場、エアリアルフル場、足湯、ゴジラのすべり台やボルダリング、大型遊具がある冒険ランド等多数の施設がある。
●京急久里浜駅徒歩15分
●営業時間：9：00～17：30（11～3月は17：00まで）
定休：月曜（休日の場合は翌日）・年末年始
駐車場有料

32

久里浜庚申塔

古いものは元禄10年（1697年）、一番新しいものは明治28年（1895年）に造られたと見られている。東京電力火力発電所の建設の際に、現在の場所に移された全部で6基の庚申塔。庚申塔については**岡茅山**庚申塔を参照。
●京急バス「久里浜港」徒歩8分

33

伝福寺

天文2年（1533年）に創建された浄土宗の寺院。ご本尊は阿弥陀如来。市内では他にない銅で造られた「銅造千手観音菩薩立像」、寄木細工の「多幸地藏」もある。境内には、徳川幕府の御用金を横んだまま、久里浜沖の海難島付近で沈没した汽船早丸の慰霊碑がある。尻こすり坂開墾に尽力した**長島尚賢**（**長島雪操**）の墓がある。
●京急バス「久里浜港」徒歩4分

34

住吉神社

江戸時代の火災により由緒が不明だが、1000年以上前の創建と言われている。祭神は中務卿。衣笠合戦の際、三浦一族が戦勝祈願をした。吾妻鏡には、源頼朝が嫡男頼家誕生の際に神馬を奉納したこと、北条政子とともに参拝に訪れたことなどが書かれている。
●京急バス「久里浜港」徒歩3分

35

海軍機雷学校／海軍対潜学校の碑

昭和16年創設の海軍機雷学校は昭和19年に海軍対潜学校と改称し、機雷に関する技術、水中における探知機や探針機などの教育がおこなわれた。碑は卒業生約8000人が戦死した事実を残すために平成5年（1993年）に建てられた。現在学校の跡地は刑務所・少年院となっているため、碑はバス通り沿いの歩道に建っている。
●京急バス「法務省官舎前」徒歩1分

36

千代ヶ崎砲台跡

東京湾を臨む高台に造られた砲台の跡。猿島砲台跡とともに「史跡東京湾要塞跡」として、軍事遺跡では日本初の国史跡に指定された。現在整備計画を作成中で通常は非公開だが、見学会も開催されている。
●見学会については、横須賀市役所教育委員会事務局教育総務部生涯学習課まで 046-822-8483

37

内川新田

海水が入り込む土地に、砂村新左衛門によって8年かけて開発された新田。現在は田畑はなく、地名としてその名をとどめている。

38

久里浜ゴルフ場

久里浜ゴルフ場は昭和10～12年に久里浜にあったが、日中戦争開戦とともに閉場し海軍練兵場になった。ゴルフ場開きの際に皇族がゴルフをされたことから「宮様ゴルフ場」と呼ばれた。現在は平作川の南側に、クラブハウスに通じていた壊れた橋のみが残っている。

39

泉遺跡

常勝寺の裏手一帯で発掘された縄文中期・弥生・古墳時代の住居跡。

40

江戸坂貝塚

久比里にある縄文時代の貝塚で、石器や土器が出土した。現在は住宅となっており、案内板等も設置されていない。

くりはま

あっちこっちお散歩MAP

はま子です

くり太です

ぼくたちの案内する KURIHAMA の町 さあ一緒に歩こう!!

発行：久里浜地域運営協議会・久里浜の文化を考える会
令和元年度 初版

寺社仏閣・史跡めぐりモデルコース

発行：久里浜地域運営協議会・久里浜の文化を考える会
令和元年度 初版

A: 久村・八幡コース

京急久里浜駅（西口）→ **13**八幡神社→ **07**慈眼院→ **06**茅山貝塚→ **08**茅山庚申塔→ **11**等覚寺→ **15**御滝の名水→ **14**御滝神社→ **12**正業寺→ **16**長安寺→京急久里浜駅 **花の名所が多いので桜の時期におすすめ*

A'：矢切峠越え

Aコースの途中から山に入り、峠を経て岩戸に出るコース。木舗装の山道で、また私道との境がわかりにくいので、市の標識に従ってください。雨の後は悪路となりますのでご注意ください。→焼木坂バス停（北久里浜駅・京急久里浜駅・JR久里浜駅・YRP野比駅にアクセスできます）

B: 久里浜・ペリー公園・海岸コース

京急久里浜駅（東口）→ **25**ペルリ上陸記念碑道標→ **27**久里浜天神社→ **33**伝福寺→ **34**住吉神社→久里浜海岸→ **29**ペリー公園（ペリー上陸記念碑／ペリー記念館）→ **26**海軍工作学校跡→昭和天皇行幸の碑→陸上自衛隊久里浜駐屯地（入場はできません）→ **24**内川新田開拓記念碑→京急久里浜駅

C: 久比里・浦賀古道コース

京急久里浜駅もしくは JR久里浜駅で浦賀駅行き（久10系統）乗車
バス停「久比里坂」下車約 300m先へ→ **23**浦賀港拓道碑→浦賀古道→ **19**法善寺→ **20**眞福寺→ **18**怒田城址／吉井貝塚→ **22**若宮神社→ **21**泉円寺→ **24**内川新田開拓記念碑→京急久里浜駅

D: 佐原・岩戸コース

京急久里浜駅で北久里浜駅行き（北久12系統）乗車バス停「久里浜電話局」下車→ **05**佐原城址→ **03**太子堂聖徳院→ **01**御霊神社→ **02**常勝寺→ **04**正覚寺→岩戸川→ **10**熊野神社→ **09**満願寺→岩戸バス停（北久里浜・JR久里浜・京急久里浜・YRP野比の各駅にアクセスできます）



- 裏面に解説あり
- 00 ●●●● 現存する神社仏閣・碑・遺跡
観光施設等
- かつてあった遺跡・建造物等
もしくは見学不可能な箇所
- 花の国内の施設
- ランドマークとなる
建物等
- ★ ビューポイント
- トイレ
- コンビニ
- *コンビニ各店舗でも
トイレを借りられます。
お店にひと声かけてからご
利用ください。